

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
社会学	2年次	必修	講義	2単位（30時間）	野邊 政雄
授 業 概 要					
<p>授業では、家族を例にしなが、社会学の視点や分析方法、社会学の基礎概念を説明します。現代の豊かな大衆消費社会は高度経済成長期（1955-1973年）に形成されましたが、1990年代に入ってから日本の家族は大きく変化しています。この授業では、高度経済成長期と比較すると1990年代以降日本の家族がどのように変化しているかを講義します。受講学生が生まれる以前の出来事も話すので、ドキュメンタリーを上映しながら、授業をおこないます。</p>					
到 達 目 標					
<p>受講学生が社会学の視点や分析方法を理解することです。また、受講学生が日本の家族が1990年代以降にどのように変化したかを理解することです。後者の具体的な到達目標は、次の2つです。①高度経済成長によってどのような家族が形成されたかを説明できる。②1990年代以降、日本の家族がどのように変化しているかを説明できる。</p>					
実務経験のある教員					
学 習 内 容					
回	学 習 内 容				担当教員
1	イントロダクション、中山間地域の農村における過疎化と高齢化				野邊 政雄
2	高度経済成長				
3	グローバリゼーション				
4	バブル経済とその崩壊				
5	日本的経営				
6	非正規雇用の増加				
7	教育の不安定化				
8	格差社会（不平等化）				
9	セーフティネット・クライシス				
10	高齢化と少子化				
11	「家制度」				
12	結婚と出産				
13	未婚化				
14	家族の変化				
15	人間関係のゆくえ				
学 習 方 法					
<p>講義の要点をまとめた講義ノートを配布します。それを読んで、復習をしてください。その講義ノートに参考文献をあげておきますので、テーマに興味がありましたら、そうした本を読んで学習を深めてください。</p>					
評 価 方 法					
試験（100%）					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>〔参考書〕 講義ノートを配布します。講義に関連する文献は、講義ノートにあげておきます。</p>					